

キリンビール 2013年8月マンスリー・レポート

1. ビール・発泡酒・新ジャンル市場販売動向

- ビール+発泡酒+新ジャンル計は、8月下旬の天候要因などにより、市場同様にマイナス。
- ビール計は、マイナス。
- 発泡酒計は、マイナス。
- 新ジャンル計は、マイナス。

《ビール》

- ◆「一番搾り」計は、マイナス。夏場（7-8月計）では「一番搾りフローズン<生>」の好調により「一番搾り」樽は、プラス。
- ◆全国の飲食店での「一番搾りフローズン<生>」取扱店は、8月末に2200店を突破。
- ◆全国6カ所で展開中のコンセプトショップ「一番搾りガーデン」は、8月末には来場者数が32万人を突破し、年間目標の約9割を達成。

《新ジャンル》

- ◆最需要期である夏場（7-8月計）に当初予定の3割以上増産して供給体制を整えた「澄みきり」は、8月中旬には累計販売本数1億本を突破。8月末には、目標の6割を越える300万ケースを突破した。
- ◆「のどごし<生>」は、マイナスとなったものの、新ジャンル市場において圧倒的な地位を維持し、累計販売本数は130億本を突破。「のどごし 夢のドリーム」CMも好評。

《RTD》

- ◆「氷結」「本搾り」の好調もあり、RTD計は約1割プラス。

2. 洋酒販売動向

- ◆主力商品である「富士山麓」は、「世界文化遺産登録記念ラベル」発売効果もあり、約1割プラス、累計でもプラスと好調に推移。

以 上